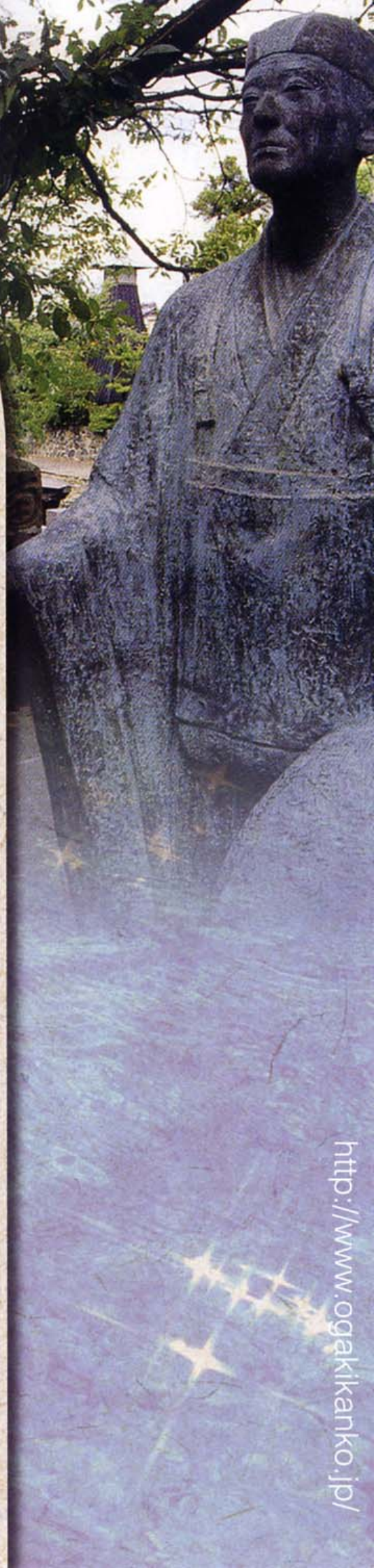
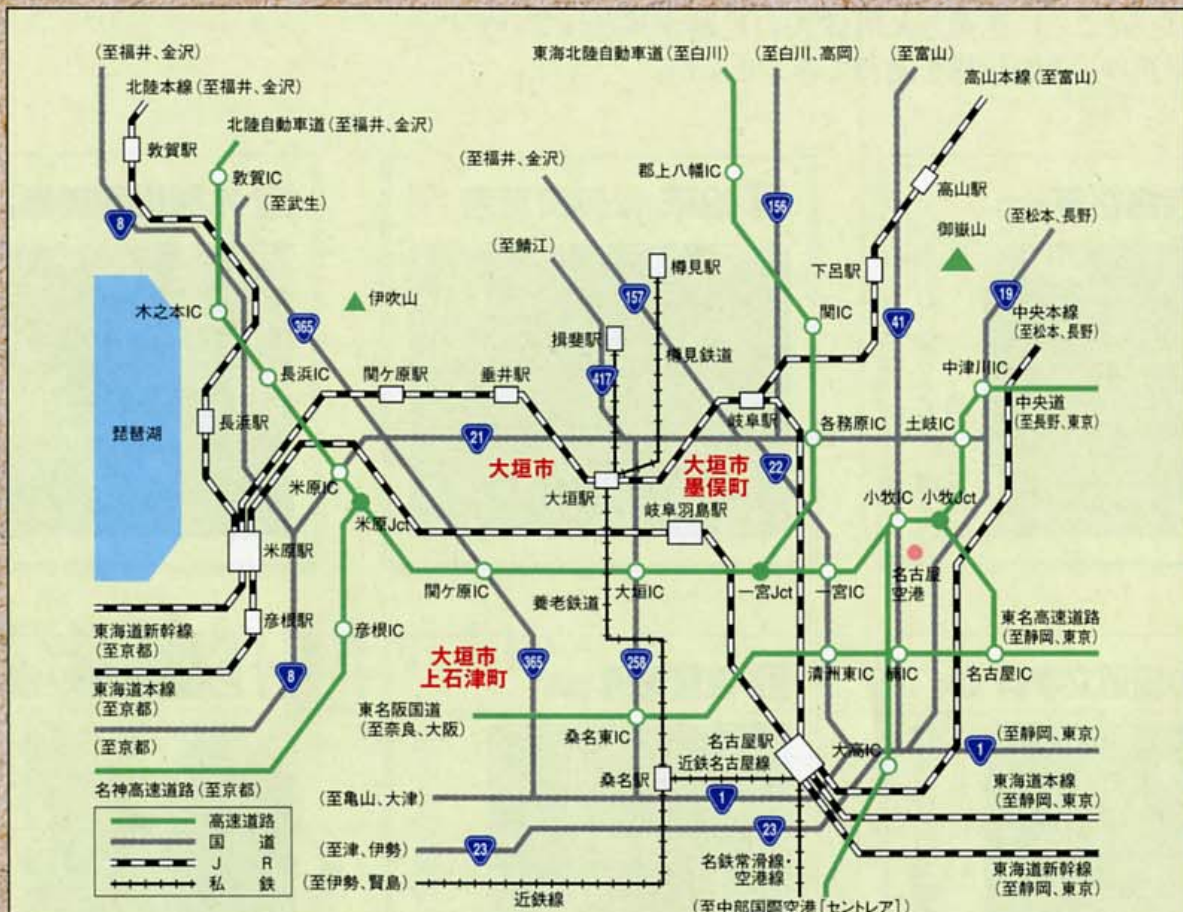


芭蕉元禄の街 大垣

奥の細道むすびの地

芭蕉と
大垣





●東京首都圏から(所要時間)

J	東京駅	岐阜羽島駅	大垣駅	3時間
R	東海道新幹線	バスまたはタクシー		
J	東京駅	名古屋駅	大垣駅	2時間30分
R	東海道新幹線	東海道本線		
●大阪から(所要時間)				
J	新大塚駅	岐阜羽島駅	大垣駅	1時間30分
R	東海道新幹線	バスまたはタクシー		
J	新大塚駅	米原駅	大垣駅	2時間20分
R	東海道新幹線	東海道本線		
●名古屋から(所要時間)				
自動車	吹田IC	大垣IC	大垣駅	2時間15分
R	名神高速道路			
J	名古屋駅		大垣駅	30分
R	東海道本線			

- タクシー・バス連絡先
- バス
 - 名阪近鉄バス ☎ 0584-81-3326
 - 岐阜バス ☎ 058-266-8822
 - タクシー
 - 岐阜近鉄タクシー ☎ 0584-91-6220
 - スイトタクシー ☎ 0584-78-3155
 - 大垣タクシー ☎ 0584-78-5178
 - 中部交通 ☎ 0584-81-6303

観光のお問い合わせ先

- 大垣市観光協会 ☎503-0887 大垣市郭町2-28 (大垣市多目的交流イベントハウス内) (0584) 77-1535
- 西美濃観光案内所 ☎503-0901 大垣市高屋町1-145 (JR大垣駅ビル アピオ内) (0584) 75-6060
- 大垣市観光物産コーナー ☎503-0887 大垣市郭町2-28 (大垣市多目的交流イベントハウス内) (0584) 82-2307
- 大垣観光案内所・観光ボランティアガイドセンター ☎503-0923 大垣市船町1-28 (船町公園内) (0584) 74-8477

句碑のお問い合わせ先

- 奥の細道むすびの地記念館 ☎503-0922 大垣市馬場町124 (大垣市総合福祉会館内) (0584) 81-3747
- (財)大垣市文化事業団 ☎503-0911 大垣市室本町5-51 (大垣市サイトピアセンター文化会館内) (0584) 82-2310
- 大垣市教育委員会文化振興課 ☎503-0888 大垣市丸の内2丁目55 (0584) 81-4111

ホームページアドレス <http://www.ogakikanko.jp/>



句碑マップ





ミニ奥の細道 芭蕉句碑めぐり

「奥の細道」全行程約2,400kmを愛宕神社(錦町)から奥の細道むすびの地(船町)までの2.2kmに見立てています。「奥の細道」の旅で芭蕉が詠んだ句から代表的な20句を選び、句碑と句が詠まれた土地の説明板が立てられ、「矢立初の句碑」「蛤塚」とあわせて22句で芭蕉の足跡をたどります。

始 矢立初の句碑・千住(東京都足立区・荒川区)

「奥の細道」旅立ちの句
千住で親しい人々に見
送られた折に詠み、「矢
立の初め」(旅の句の書
き初め)と記されていま
す。



行春や烏啼魚の
目ハ泪

1 日光(栃木県日光市)



あなたふと青葉若葉の
日の光

2 遊行柳(栃木県那須町)



田一枚植て立去ル柳かな

6 封人の家(山形県最上町)



蚤虱馬の尿する枕もと

5 平泉(岩手県平泉町)



夏神や兵共か夢の跡

4 笠島(宮城県名取市)



笠嶋はいつこき月の
ぬかり道

3 須賀川(福島県須賀川市)



世の人の見付ぬ花や
軒の葉

7 尾花沢(山形県尾花沢市)



涼しさを我宿にして
ねまる也

8 立石寺(山形県山形市)



閑さや岩にしみ入
蟬の声

9 本合海(山形県新庄市)



さみたれをあつめて早し
最上川

10 出羽三山(山形県鶴岡市)



有難や雪をかほらす
南谷

14 那古(富山県射水市)



わせの香や分入右は
有そ海

13 市振(新潟県糸魚川市)



一家に遊女も寝たり
萩と月

12 越後(新潟県出雲崎町)



荒海や佐渡によこたふ
天河

11 酒田(山形県酒田市)



暑き日を海に入したる
最上川

15 金沢(石川県金沢市)



あかくと日は難面も
秋の風

16 小松(石川県小松市)



しほらしき名や小松吹
萩薄

17 那谷寺(石川県小松市)



石山の石より白し
秋の風

18 加賀全昌寺(石川県加賀市)



庭掃て出はや寺に散柳

結 蛤塚・大垣(岐阜県大垣市)

「奥の細道」の旅を無事
終え、この句を大垣で詠
みました。千住で詠んだ
出発の句「行春や」と
呼応しています。長旅の
芭蕉は伊勢に向かいます。
旅の終点は新たな出発
の地でもあります。



蛤のふたみに別
行秋そ

20 色の浜(福井県敦賀市)



さひしさやすまに勝ちたる
浜の秋

19 敦賀(福井県敦賀市)



名月や北国日和
定なき

芭蕉ゆかりの句碑

1 芭蕉句碑 馬場町



ふらすとも竹植る日はみのと笠
芭蕉

2 田三反句塚 船町



隠家や菊と月とに田三反
芭蕉

6 芭蕉送別連句塚 船町



秋の暮行先々八苦屋哉
萩にねようか荻にねようか
霧晴ぬ暫く岸に立給へ
蛤のふたみへ別行秋そ
芭蕉
如行
愚句
木因

7 如行霧塚 船町



霧晴ぬ暫く岸に立給へ
如行

11 あかあかの句碑 正覚寺



あかくと白はつれなくも秋の風
芭蕉

12 伊吹塚 竹島町竹島会館



其まよ月もたのまし伊吹山
桃青(芭蕉)

16 矢立初の句碑 錦町



行春や鳥啼魚の目八泪
芭蕉

17 芭蕉句碑 赤坂法泉寺



草臥てやとかる頃や藤の花
芭蕉

大正初期の船町港



谷木因肖像画(個人蔵)

真村筆「奥の細道絵巻」

俳聖・松尾芭蕉は貞享元年(1684)から元禄4年(1691)にかけて4回、大垣を訪れています。市内のいたるところに芭蕉と大垣俳人の足跡が残されています。あなたも芭蕉ゆかりの句碑を訪ねてみませんか。

3 木因白桜塚 船町



惜むひげ剃りたり窓に夏木立
白桜下(木因)

4 蛤塚 船町



蛤のふたみに別行秋そ
芭蕉

5 木因俳句道標 船町



南いせくわなへ十りざいがうみち

8 奥の細道文学碑 船町



駒にたすけられて大垣の庄に入ば
芭蕉

9 芭蕉句碑 船町



花にうき世我酒白くめし墨し
芭蕉

10 芭蕉追悼の句碑・句塚 正覚寺



尾花塚、あかあかの句碑、木因の墓、軽花坊・晒庵句碑、盛元坊・五竹坊・冬忍坊句碑、梅花佛碑、氷靈仙句碑、冬忍碑

13 芭蕉如水句碑 円通寺



こもり居て木の妻章の妻捨八や
御影たつねん松の戸の月
如水 芭蕉

14 冬ごもり塚 八幡神社



折くに伊吹をみては冬ごもり
芭蕉

15 禅桂寺芭蕉塚 藤江町禅桂寺



古池や蛙飛込む水のおと
芭蕉

18 芭蕉句碑 金生山明星輪寺



鳩の声身に入わたる岩と哉
芭蕉

19 芭蕉句碑 青少年憩いの森



苔埋む薦のうつつの念仏哉
芭蕉

20 「芭蕉翁」碑 美濃国分寺



21 勝地峠の董塚 上石津町一之瀬



山路来て何やら床し董草
芭蕉

22 芭蕉句碑 上石津町本堂寺



梅か香にのこる日の出る山路かな
芭蕉



船町港跡のたたずまい

大垣はかつて揖斐川・水門川・杭瀬川などの河川を利用した舟運が盛んなところでした。中でも水門川は、大垣に集散する物資の主要経路で、明治時代に入っても大垣と桑名間の物資や人の輸送に大変な賑わいを見せました。元禄2年秋、芭蕉は奥の細道の旅を大垣で終え、谷木因らとここ船町から舟で桑名へ下りました。そして現代、奥の細道むすびの地の船町港跡周辺は、四季折々の風情が芭蕉と大垣の歴史を私たちに語りかけてくれます。



奥の細道むすびの地記念館(大垣市総合福祉会館内)



芭蕉と木因との交流・大垣俳壇の資料が展示されている「奥の細道むすびの地記念館」の内部



奥の細道むすびの地「舟下り芭蕉祭」(4月上旬)



奥の細道むすびの地「大垣」芭蕉始塚忌
全国俳句大会～芭蕉翁を偲ぶ献句色紙流し～
(10月中旬)

百五十日、旅程六百里

